

令和5年度

「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査」報告書

社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会

令和5年度「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査」

1. 調査目的 常に住民課題を把握した地域福祉事業が展開できる法人組織・運営の見直しを行うことが必要とされている中、第4次地域福祉活動計画中間評価となる当年度に於いて、地域住民に対し社会福祉協議会が行っている地域福祉事業がどのように反映しているのか、平成19、22、24、26、28、令和元及び3年度に行った「地域福祉に関する住民意識調査」と同様の内容にて調査を行い、その結果を第4次地域福祉活動計画の見直しや今後の地域福祉事業に生かしていく為の調査を行う。
2. 調査方法 郵送によるアンケート方式
3. 調査対象者 840名無作為抽出（郵送方式） 伊豆市民20代～70代、それぞれ140名
4. 実施時期 令和5年8月25日（金）から令和5年9月22日（金）
 発送日 令和5年 8月24日（木）
 回収締切日 令和5年 9月22日（金）
5. 抽出内容 ◆伊豆市人口 28,597人（令和5年4月1日現在）

	世帯数	人 口		
		男	女	計
伊豆市	13,383	13,733	14,864	28,597
修善寺地区	6,156	6,454	7,072	13,526
土肥地区	1,729	1,542	1,648	3,190
天城湯ヶ島地区	2,363	2,478	2,799	5,277
中伊豆地区	3,135	3,259	3,345	6,604

◆伊豆市民 20代～70代、それぞれ140名（男70名、女70名）抽出

20代	平成 6年1月1日 ～ 平成15年12月31日
30代	昭和59年1月1日 ～ 平成 5年12月31日
40代	昭和49年1月1日 ～ 昭和58年12月31日
50代	昭和39年1月1日 ～ 昭和48年12月31日
60代	昭和29年1月1日 ～ 昭和38年12月31日
70代	昭和19年1月1日 ～ 昭和28年12月31日

◆ 抽出割合 半数を人口比、残り半数は全地区同割合（25%）にて抽出

地区名	人口数	人口比	抽出割合
修善寺地区	13,526	47%	36%
土肥地区	3,190	11%	19%
天城湯ヶ島地区	5,277	19%	21%
中伊豆地区	6,604	23%	24%

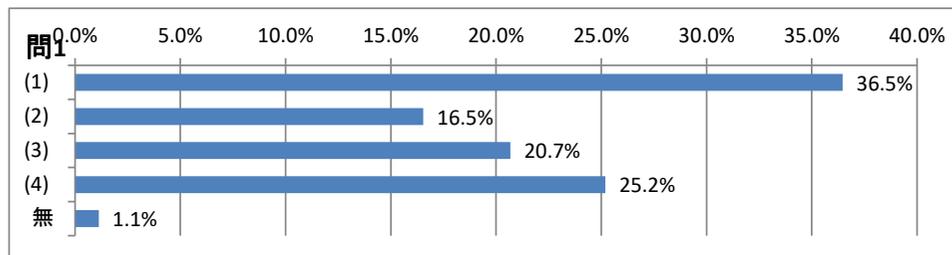
抽出内訳	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
修善寺地区	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
土肥地区	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
天城湯ヶ島地区	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
中伊豆地区	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
計	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70

6. 有効回答数 266（回収率 31.7%）

「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査票」集計表

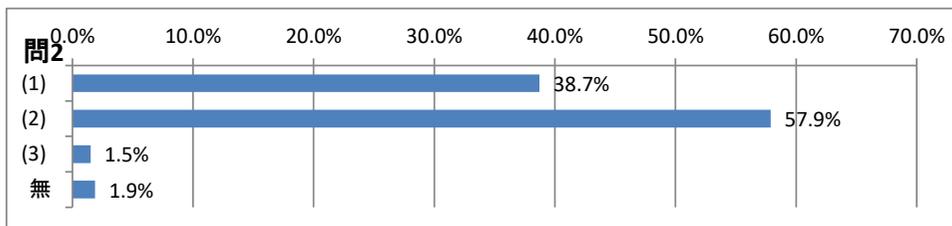
問1. 現在お住まいの地区(行政区)はどこですか？

	回答数	構成比
(1) 修善寺地区	97	36.5%
(2) 土肥地区	44	16.5%
(3) 天城湯ヶ島地区	55	20.7%
(4) 中伊豆地区	67	25.2%
無 無回答	3	1.1%
計	266	100.0%



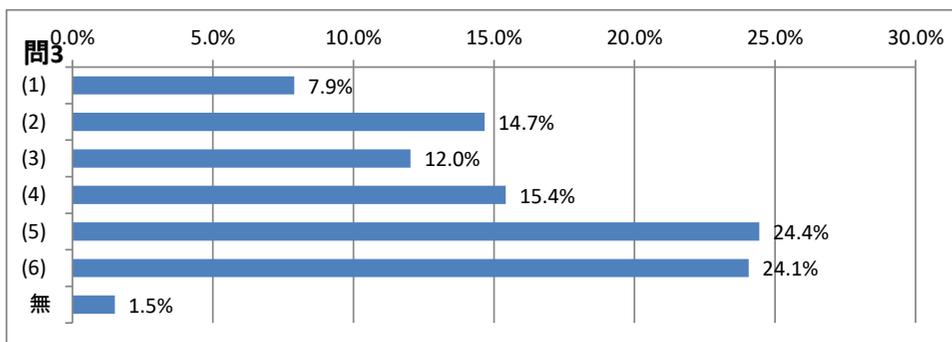
問2. あなたの性別はどちらですか？

	回答数	構成比
(1) 男性	103	38.7%
(2) 女性	154	57.9%
(3) 答えたくない	4	1.5%
無 無回答	5	1.9%
計	266	100.0%



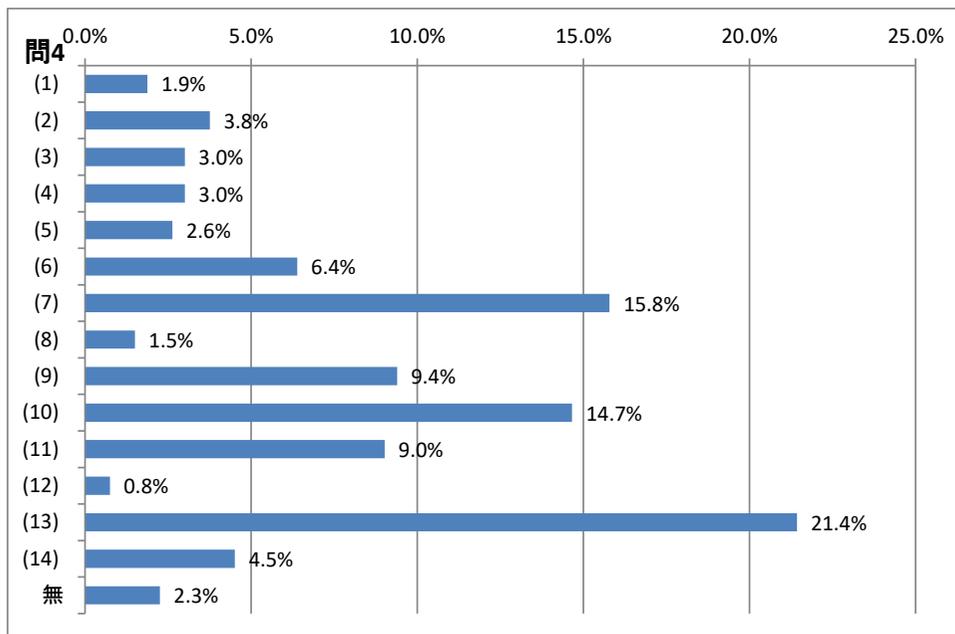
問3. あなたの年齢を教えてください。

	回答数	構成比
(1) 20代	21	7.9%
(2) 30代	39	14.7%
(3) 40代	32	12.0%
(4) 50代	41	15.4%
(5) 60代	65	24.4%
(6) 70代	64	24.1%
無 無回答	4	1.5%
計	266	100.0%



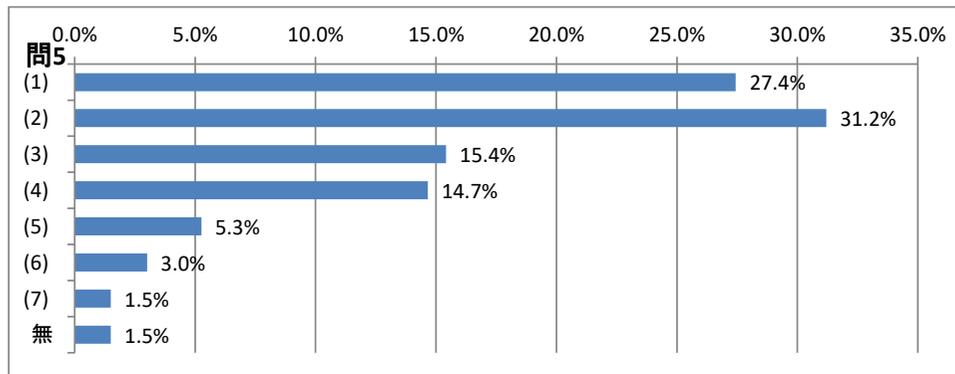
問4. あなたの職業は何ですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 農林水産業	5	1.9%
(2) 自営の商工業	10	3.8%
(3) 土木・建設業	8	3.0%
(4) 観光等サービス業勤め人	8	3.0%
(5) 観光以外サービス業勤め人	7	2.6%
(6) 公務員、教員など	17	6.4%
(7) 会社員	42	15.8%
(8) 団体職員	4	1.5%
(9) 医療、福祉関連	25	9.4%
(10) アルバイト・パート	39	14.7%
(11) 専業主婦	24	9.0%
(12) 学生	2	0.8%
(13) 無職	57	21.4%
(14) その他	12	4.5%
無 無回答	6	2.3%
計	266	100.0%



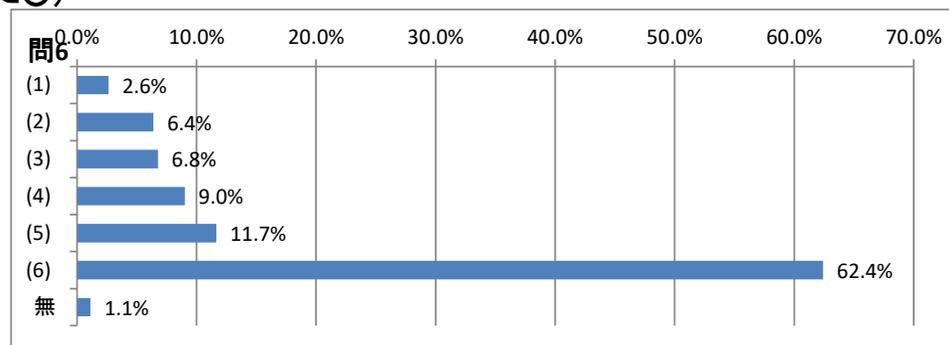
問5. あなたの家庭は何人で暮らしていますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 1人	73	27.4%
(2) 2人	83	31.2%
(3) 3人	41	15.4%
(4) 4人	39	14.7%
(5) 5人	14	5.3%
(6) 6人	8	3.0%
(7) 7人以上	4	1.5%
無 無回答	4	1.5%
計	266	100.0%



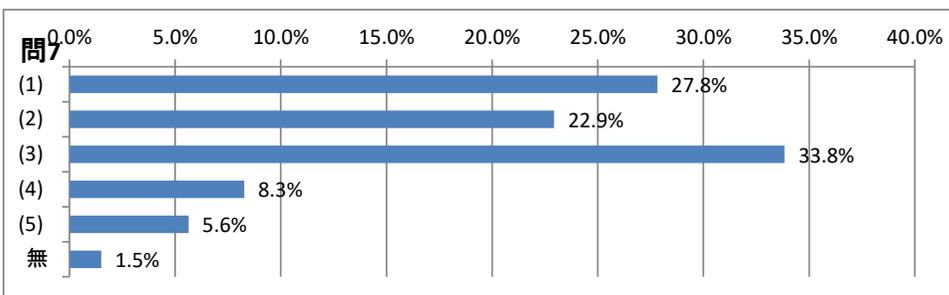
問6. あなたは伊豆市に住むようになって何年くらいになりますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 1年未満	7	2.6%
(2) 1～2年	17	6.4%
(3) 3～5年	18	6.8%
(4) 6年～10年	24	9.0%
(5) 11年～20年	31	11.7%
(6) 21年以上	166	62.4%
無 無回答	3	1.1%
計	266	100.0%



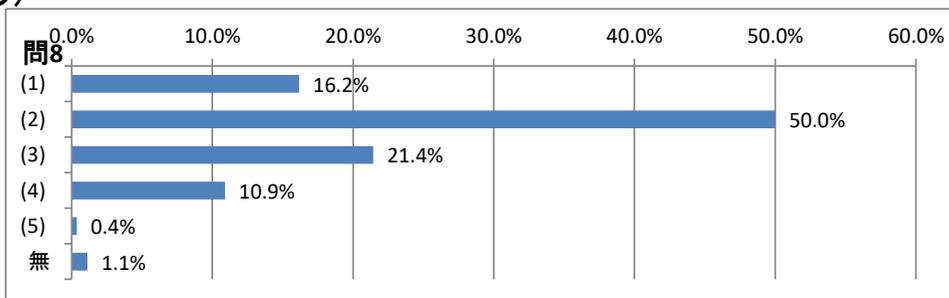
問7. あなたの家族構成はどれにあたりますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 単身	74	27.8%
(2) 配偶者とふたり	61	22.9%
(3) 2世代家族	90	33.8%
(4) 3世代家族	22	8.3%
(5) その他	15	5.6%
無 無回答	4	1.5%
計	266	100.0%



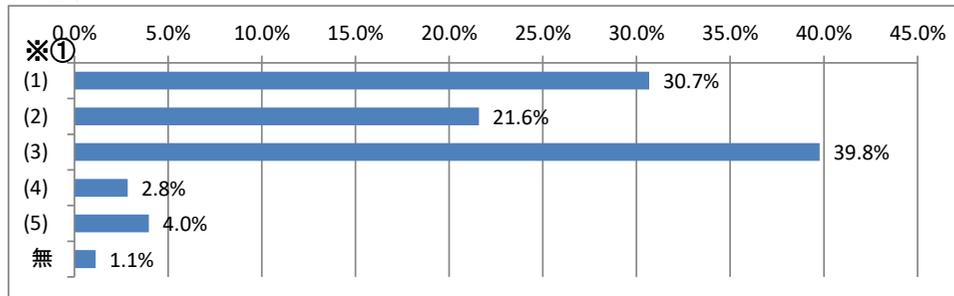
問8. 普段あなたは、どの程度の近所づきあいをしていますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) よくしている	43	16.2%
(2) ある程度している	133	50.0%
(3) あまりしていない	57	21.4%
(4) 全くしていない	29	10.9%
(5) その他	1	0.4%
無 無回答	3	1.1%
計	266	100.0%



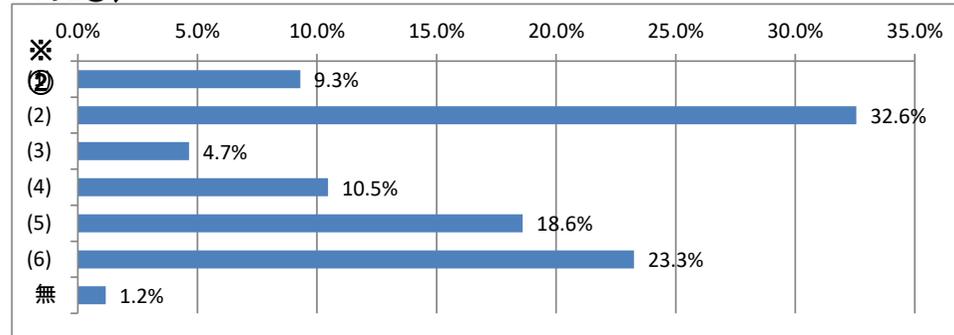
※① 「1. よくしている」「2. ある程度している」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 昔からのつきあいだから	54	30.7%
(2) いざとなる時頼りになるのはご近所だから	38	21.6%
(3) 近所づきあいは地域の支えあいの基本だから	70	39.8%
(4) しかたなく	5	2.8%
(5) その他	7	4.0%
無 無回答	2	1.1%
計	176	100.0%



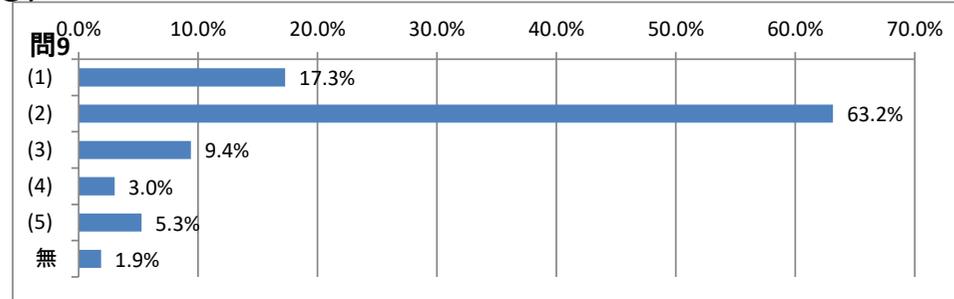
※② 「3. あまりしていない」「4. 全くしていない」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 自治会等に入っていないから	8	9.3%
(2) 勤務の都合で普段機会がないから	28	32.6%
(3) 引っ越して間もないから	4	4.7%
(4) どうしたら良いのか分からないから	9	10.5%
(5) 面倒だから	16	18.6%
(6) その他	20	23.3%
無 無回答	1	1.2%
計	86	100.0%



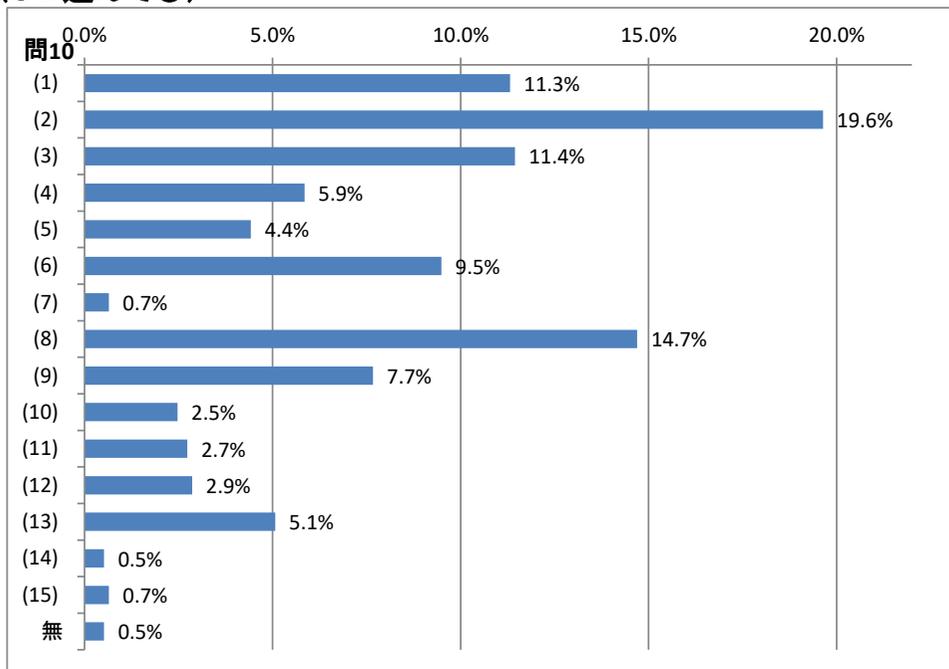
問9. あなたはご近所づきあいにはどの程度満足していますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) かなり満足している	46	17.3%
(2) まあまあ満足している	168	63.2%
(3) あまり満足していない	25	9.4%
(4) 満足していない	8	3.0%
(5) その他	14	5.3%
無 無回答	5	1.9%
計	266	100.0%



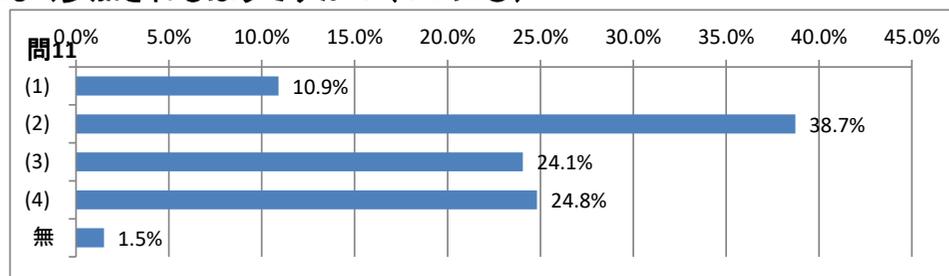
問10. あなたが今最も関心を寄せているのはどのような事からですか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 仕事・職場のこと	87	11.3%
(2) 健康のこと	151	19.6%
(3) 家族のこと	88	11.4%
(4) 子どもの教育のこと	45	5.9%
(5) 住宅のこと	34	4.4%
(6) 生活費のこと	73	9.5%
(7) 近所つきあいのこと	5	0.7%
(8) 老後のこと	113	14.7%
(9) 趣味・教養・娯楽のこと	59	7.7%
(10) 政治・経済・社会のこと	19	2.5%
(11) 福祉のこと	21	2.7%
(12) 自然・環境のこと	22	2.9%
(13) 災害・防災のこと	39	5.1%
(14) ボランティアなど地域の諸活動のこと	4	0.5%
(15) その他	5	0.7%
無 無回答	4	0.5%
計	769	100.0%



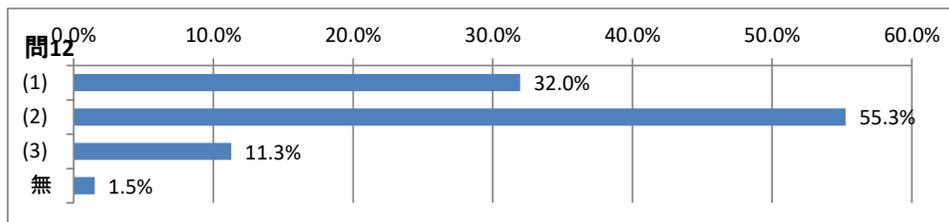
問11. あなたは地域の行事や町内・自治会活動、PTAなどの地域活動によく参加されるほうですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) よく参加する	29	10.9%
(2) まあまあ参加する	103	38.7%
(3) あまり参加しない	64	24.1%
(4) 全く参加しない	66	24.8%
無 無回答	4	1.5%
計	266	100.0%



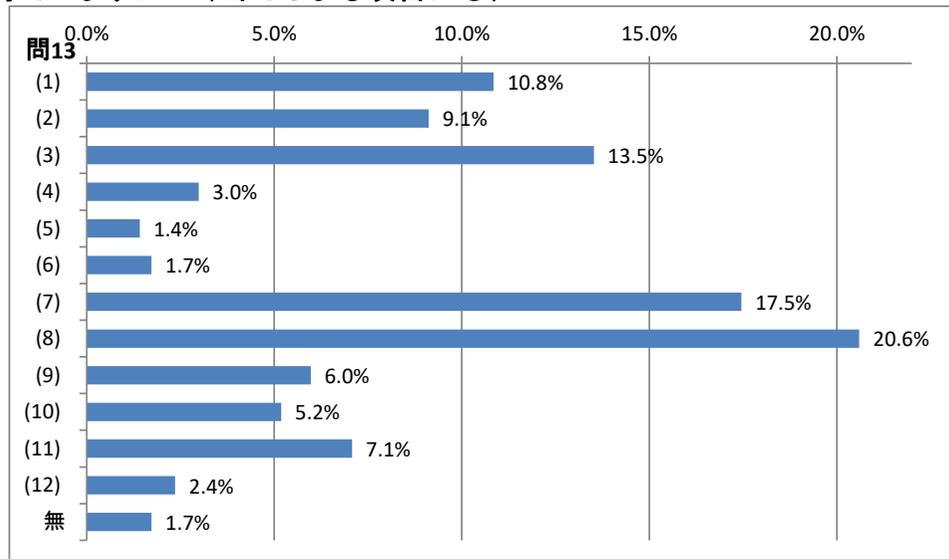
問12. あなたは社会福祉協議会のことを知っていますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 名前も活動内容も知っている	85	32.0%
(2) 名前は知っているが、活動内容は知らない	147	55.3%
(3) 名前も活動内容も知らない	30	11.3%
無 無回答	4	1.5%
計	266	100.0%



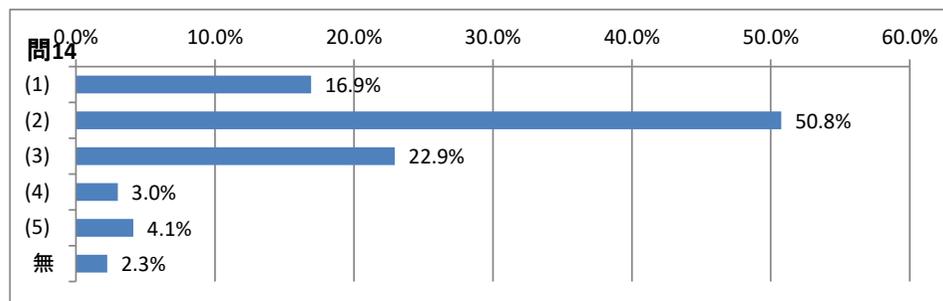
問13. あなたは社会福祉について、いろいろな情報や知識をどのように得ていますか？(当てはまる項目に○)

	回答数	構成比
(1) 家族から	69	10.8%
(2) 友人から	58	9.1%
(3) 地域の人から (自治会含む)	86	13.5%
(4) 所属サークルや団体から	19	3.0%
(5) 民生委員児童委員から	9	1.4%
(6) 地域福祉委員から	11	1.7%
(7) 社協だより「はーとtoハート」から	111	17.5%
(8) 市役所広報や県民だよりなどから	131	20.6%
(9) テレビやラジオから	38	6.0%
(10) 新聞や雑誌から	33	5.2%
(11) インターネットから	45	7.1%
(12) その他	15	2.4%
無 無回答	11	1.7%
計	636	100.0%



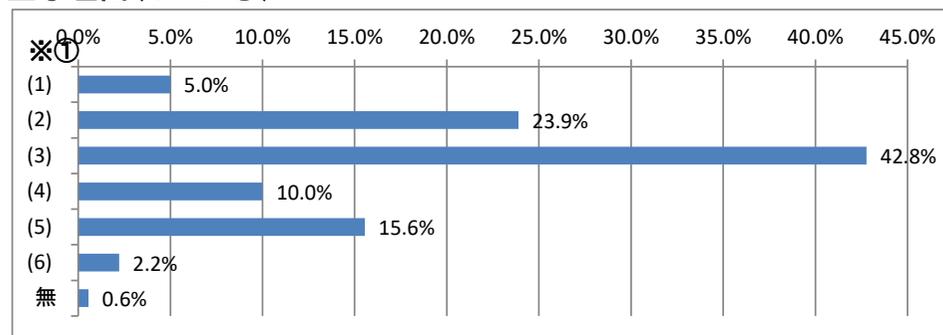
問14. あなたは社会福祉について関心をお持ちですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 関心を持っている	45	16.9%
(2) まあまあ関心を持っている	135	50.8%
(3) あまり関心を持っていない	61	22.9%
(4) まったく関心を持っていない	8	3.0%
(5) わからない	11	4.1%
無 無回答	6	2.3%
計	266	100.0%



※① 「1. 関心をもっている」「2. まあまあ関心を持っている」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 自分自身が福祉のサービスや制度を利用しているか	9	5.0%
(2) 身近に高齢者や障害者がいるから	43	23.9%
(3) いずれ自分の問題になるかもしれないから	77	42.8%
(4) 福祉関係の職業や活動をしているから	18	10.0%
(5) 社会的に考えて重要な問題だから	28	15.6%
(6) その他	4	2.2%
無 無回答	1	0.6%
計	180	100.0%



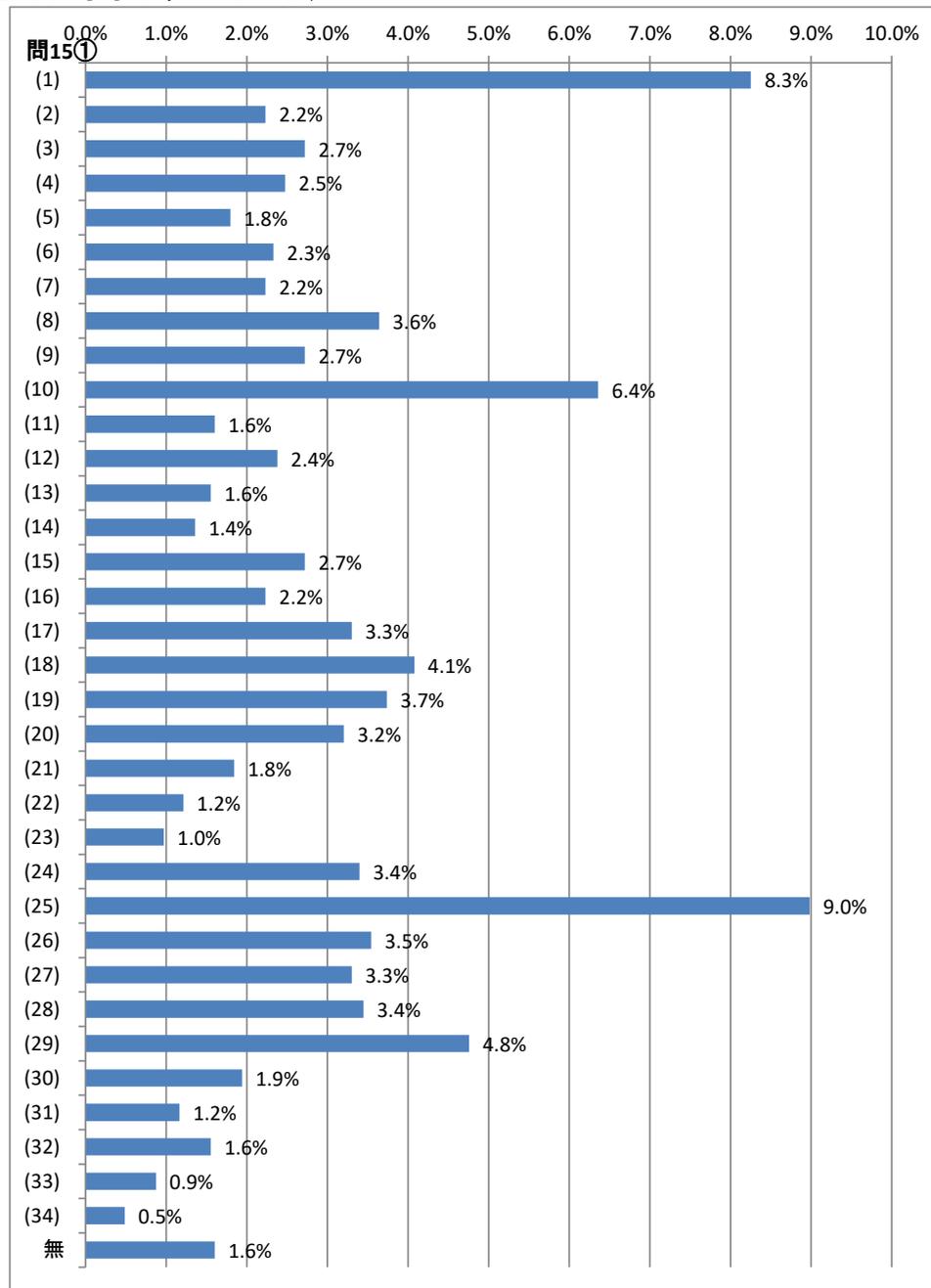
※② 「3. あまり関心はもっていない」「4. まったく関心はもっていない」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 身近に福祉に関係する人がいないから	21	30.4%
(2) 自分は福祉と関係ないから	0	0.0%
(3) 福祉ことはよくわからないから	17	24.6%
(4) 福祉のことを日ごろ考える事はないから	23	33.3%
(5) その他	7	10.1%
無 無回答	1	1.4%
計	69	100.0%



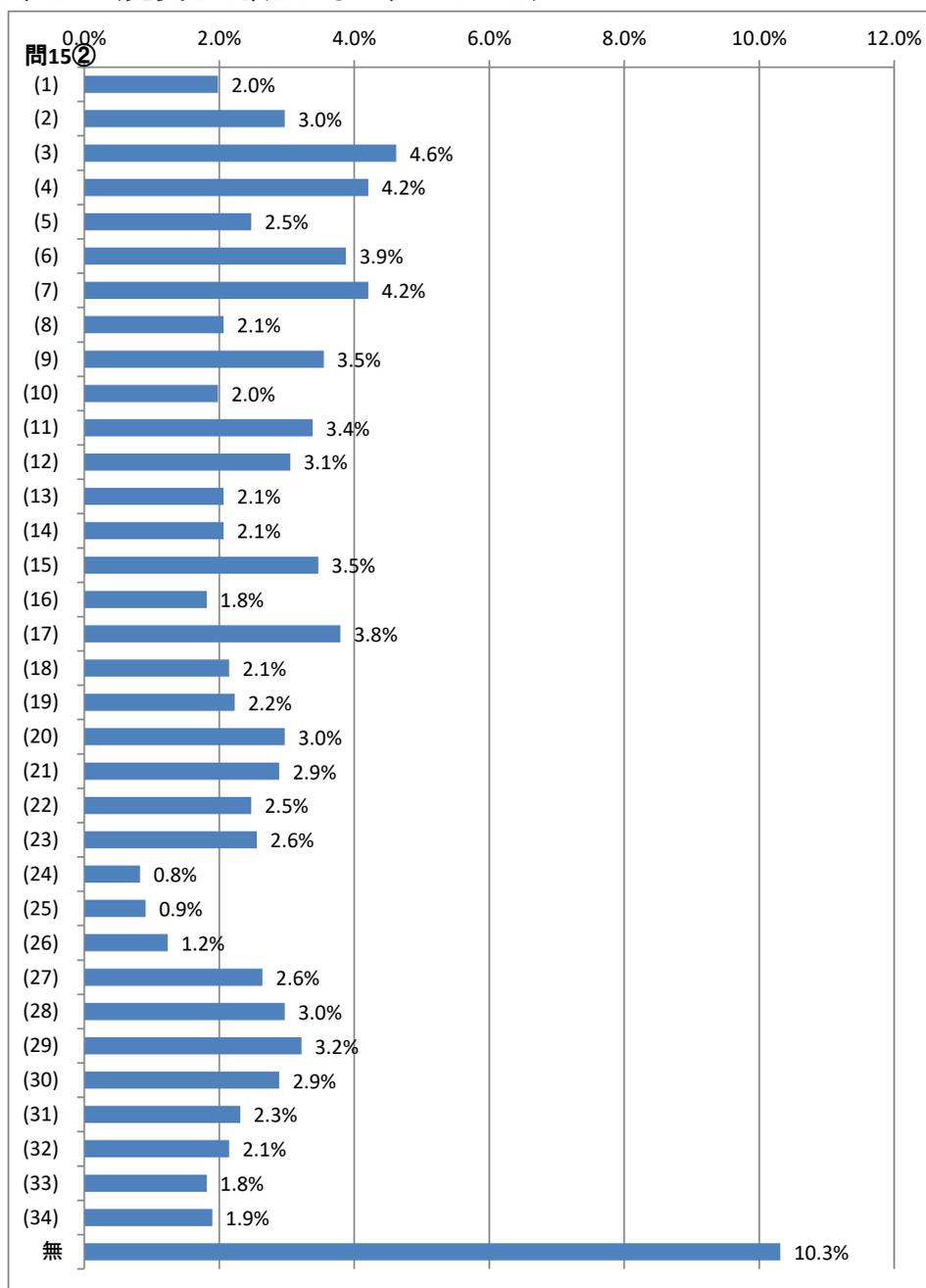
問15. ① あなたは社会福祉協議会の事業でどれを知っていますか。(知っているものすべてに○)

	回答数	構成比
(1) 社協だより「はーとtoハート」の発行	170	8.3%
(2) ホームページの運営・管理 (http://izushakyo.co	46	2.2%
(3) 小中高校生福祉教育 (盲導犬の理解、災害の理解を	56	2.7%
(4) 福祉教育実践校事業 (車いす、アイマスク、高齢者	51	2.5%
(5) 高校生福祉体験 (青少年指導者級別認定)	37	1.8%
(6) ボランティアセンター事業 (支援、コーディネート	48	2.3%
(7) 災害ボランティアセンター (立上訓練、支援・登録	46	2.2%
(8) 地域福祉委員会、地域福祉委員	75	3.6%
(9) ふれあい会食サービス (ひとり暮らし高齢者等会食	56	2.7%
(10) ふれあいサロン	131	6.4%
(11) 福祉総合相談 (司法書士による無料相談)	33	1.6%
(12) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)	49	2.4%
(13) 生活福祉資金貸付事業 (静岡県社協)	32	1.6%
(14) 小口資金貸付事業 (伊豆市社協)	28	1.4%
(15) 移送サービス (車イス車両の貸出、運転ボランティ	56	2.7%
(16) 民生委員児童委員と協力した、赤ちゃん訪問	46	2.2%
(17) 子育て支援事業 (託児ボランティア育成・派遣、こ	68	3.3%
(18) チャイルドシート貸与事業	84	4.1%
(19) チャイルドシート補助金交付事業	77	3.7%
(20) 車イス貸与事業	66	3.2%
(21) ボランティア講座・研修会 (各団体の活動発表、月	38	1.8%
(22) ボランティア活動拠点・機材貸出	25	1.2%
(23) おたがいさまサービス (住民参加型在宅福祉サービ	20	1.0%
(24) 社会福祉協議会の会費 (一般会費・特別会費)	70	3.4%
(25) 赤い羽根共同募金	185	9.0%
(26) 伊豆市社会福祉大会	73	3.5%
(27) 伊豆市社協訪問介護事業所 (ホームヘルパー派遣)	68	3.3%
(28) ふれあい居宅介護支援事業 (ケアマネージャー、ク	71	3.4%
(29) 放課後児童クラブ (くまっこ、ひがしっこ、といっ	98	4.8%
(30) 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業、家計	40	1.9%
(31) 生活支援コーディネーター設置事業 (居場所づくり	24	1.2%
(32) 市民後見人育成事業	32	1.6%
(33) 法人後見事業	18	0.9%
(34) 中核機関 (成年後見利用促進体制整備事業)	10	0.5%
無 無回答	33	1.6%
計	2060	100.0%



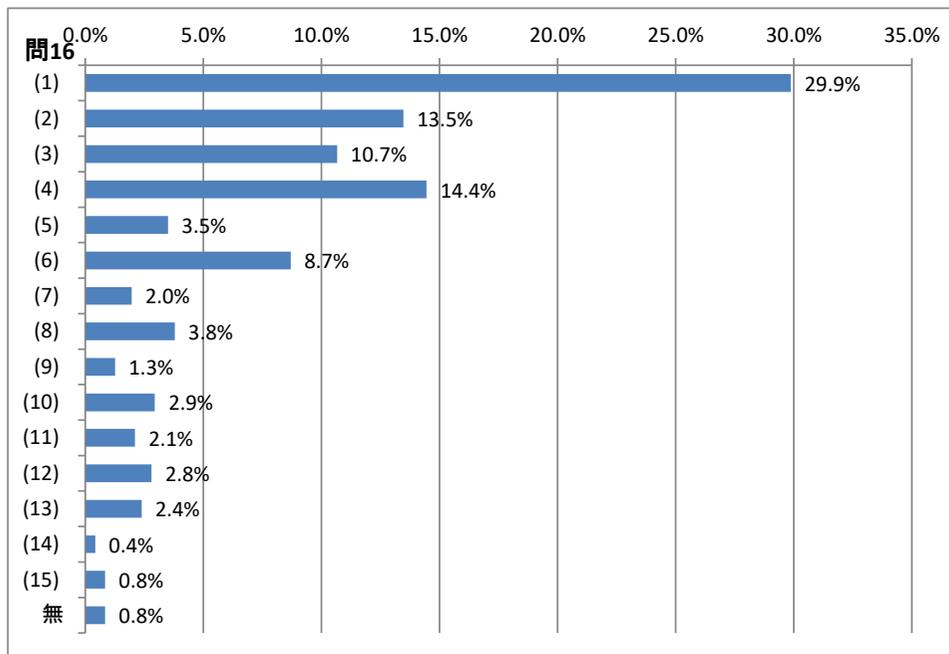
問15. ② あなたは社会福祉協議会の事業でどれを今後充実して欲しいですか？(充実して欲しいものすべてに○)

	回答数	構成比
(1) 社協だより「はーとtoハート」の発行	24	2.0%
(2) ホームページの運営・管理 (http://izushakyo.co	36	3.0%
(3) 小中高校生福祉教育 (盲導犬の理解、災害の理解を	56	4.6%
(4) 福祉教育実践校事業 (車いす、アイマスク、高齢者	51	4.2%
(5) 高校生福祉体験 (青少年指導者級別認定)	30	2.5%
(6) ボランティアセンター事業 (支援、コーディネー	47	3.9%
(7) 災害ボランティアセンター (立上訓練、支援・登録	51	4.2%
(8) 地域福祉委員会、地域福祉委員	25	2.1%
(9) ふれあい会食サービス (ひとり暮らし高齢者等会食	43	3.5%
(10) ふれあいサロン	24	2.0%
(11) 福祉総合相談 (司法書士による無料相談)	41	3.4%
(12) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)	37	3.1%
(13) 生活福祉資金貸付事業 (静岡県社協)	25	2.1%
(14) 小口資金貸付事業 (伊豆市社協)	25	2.1%
(15) 移送サービス (車イス車両の貸出、運転ボランティ	42	3.5%
(16) 民生委員児童委員と協力した、赤ちゃん訪問	22	1.8%
(17) 子育て支援事業 (託児ボランティア育成・派遣、こ	46	3.8%
(18) チャイルドシート貸与事業	26	2.1%
(19) チャイルドシート補助金交付事業	27	2.2%
(20) 車イス貸与事業	36	3.0%
(21) ボランティア講座・研修会 (各団体の活動発表、月	35	2.9%
(22) ボランティア活動拠点・機材貸出	30	2.5%
(23) おたがいさまサービス (住民参加型在宅福祉サービ	31	2.6%
(24) 社会福祉協議会の会費 (一般会費・特別会費)	10	0.8%
(25) 赤い羽根共同募金	11	0.9%
(26) 伊豆市社会福祉大会	15	1.2%
(27) 伊豆市社協訪問介護事業所 (ホームヘルパー派遣)	32	2.6%
(28) ふれあい居宅介護支援事業 (ケアマネージャー、ク	36	3.0%
(29) 放課後児童クラブ (くまっこ、ひがしっこ、といっ	39	3.2%
(30) 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業、家計	35	2.9%
(31) 生活支援コーディネーター設置事業 (居場所づくり	28	2.3%
(32) 市民後見人育成事業	26	2.1%
(33) 法人後見事業	22	1.8%
(34) 中核機関 (成年後見利用促進体制整備事業)	23	1.9%
無 無回答	125	10.3%
計	1212	100.0%



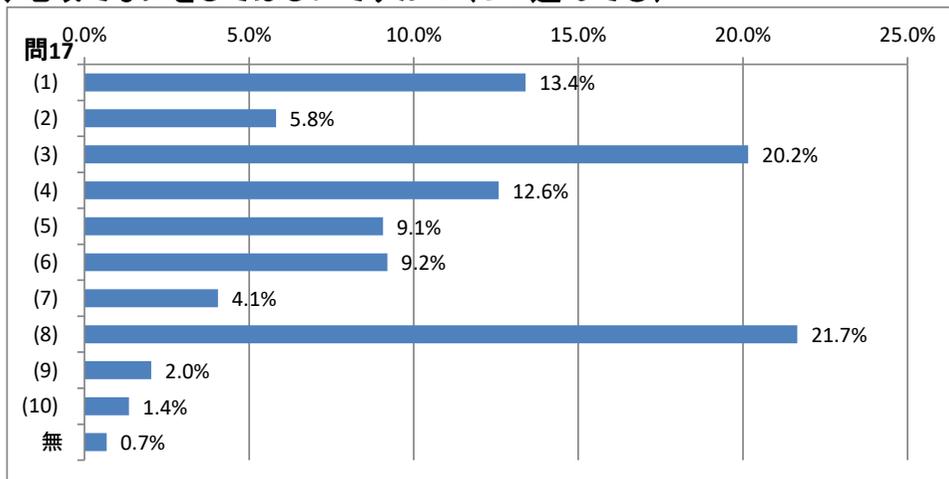
問16. 毎日の暮らしの中で相談や助けが必要なときに、誰に手助けを頼みたいと思いますか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 家族	213	29.9%
(2) 親戚	96	13.5%
(3) 近所の人	76	10.7%
(4) 知人・友人	103	14.4%
(5) 職場の人	25	3.5%
(6) 市役所	62	8.7%
(7) 警察	14	2.0%
(8) 病院や薬局	27	3.8%
(9) 民生委員児童委員	9	1.3%
(10) 社会福祉協議会	21	2.9%
(11) 福祉施設	15	2.1%
(12) わからない	20	2.8%
(13) 頼める人がいない	17	2.4%
(14) 頼みたくない	3	0.4%
(15) その他	6	0.8%
無 無回答	6	0.8%
計	713	100.0%



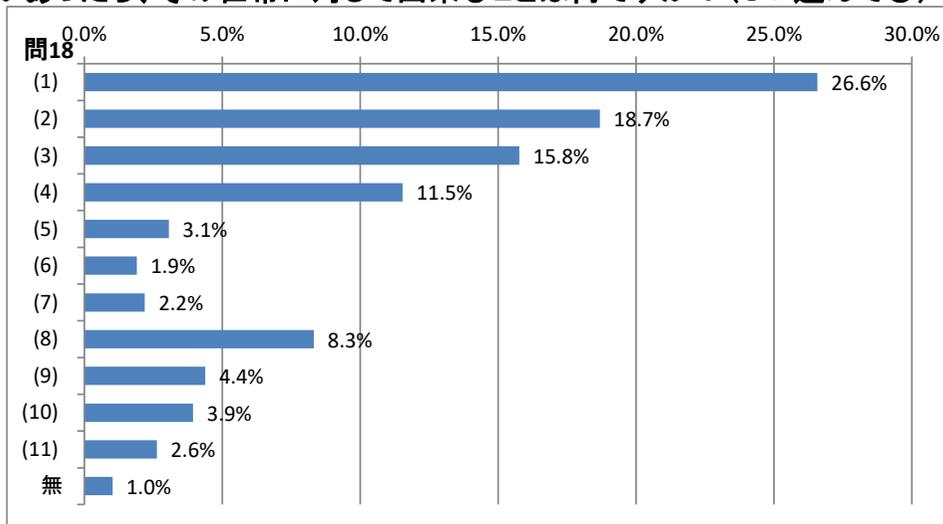
問17. あなたが病気や事故、高齢などで日常生活が不自由になったとき、地域でなにをしてほしいですか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 安否確認の声かけ	99	13.4%
(2) 話し相手	43	5.8%
(3) 買い物	149	20.2%
(4) ゴミ出し	93	12.6%
(5) 掃除、洗濯	67	9.1%
(6) 食事作り	68	9.2%
(7) 子どもの預かり	30	4.1%
(8) 外出介助（通院、移動支援 含む）	160	21.7%
(9) その他	15	2.0%
(10) 何もしてほしくない	10	1.4%
無 無回答	5	0.7%
計	739	100.0%



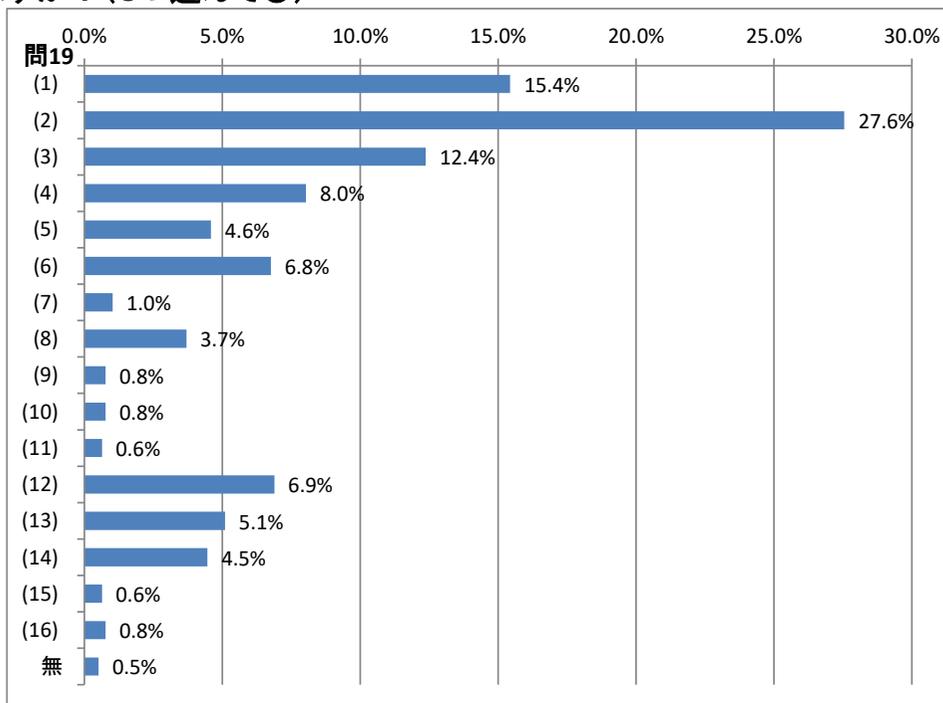
問18. あなたが地域で、高齢者や障害者、子育てなどで困っている世帯があったら、その世帯に対して出来ることは何ですか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 安否確認の声かけ	182	26.6%
(2) 話し相手	128	18.7%
(3) 買い物	108	15.8%
(4) ゴミ出し	79	11.5%
(5) 掃除、洗濯	21	3.1%
(6) 食事作り	13	1.9%
(7) 子どもの預かり	15	2.2%
(8) 外出介助(通院、移動支援含む)	57	8.3%
(9) 子育ての相談	30	4.4%
(10) 何もできない	27	3.9%
(11) その他	18	2.6%
無 無回答	7	1.0%
計	685	100.0%



問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思いますか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 貧困・低所得者	121	15.4%
(2) 介護を要する高齢者	216	27.6%
(3) 高齢者の生きがい	97	12.4%
(4) 自分の地域	63	8.0%
(5) ボランティア活動	36	4.6%
(6) ひとり親家庭	53	6.8%
(7) 青少年の健全育成	8	1.0%
(8) 子育て	29	3.7%
(9) 知的障害児・者	6	0.8%
(10) 身体障害児・者	6	0.8%
(11) 精神障害児・者	5	0.6%
(12) 保健・医療	54	6.9%
(13) ひとり暮らし	40	5.1%
(14) 移動支援	35	4.5%
(15) 引きこもり	5	0.6%
(16) その他	6	0.8%
無 無回答	4	0.5%
計	784	100.0%

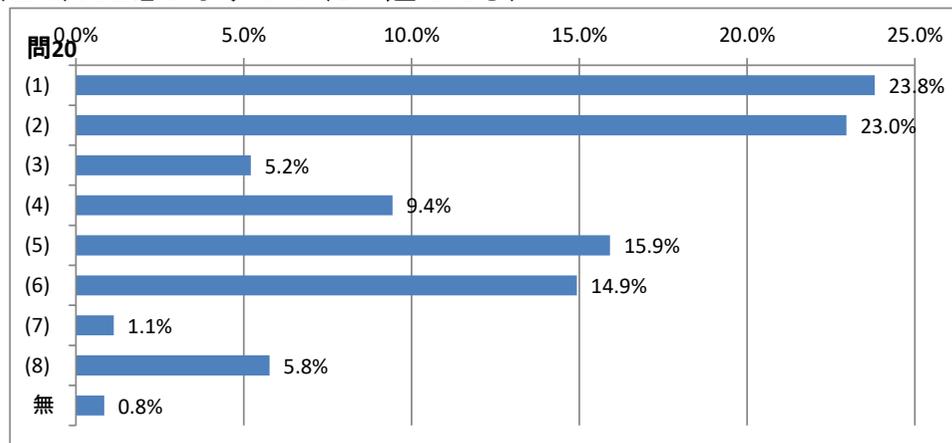


※ 問19.「今後、伊豆市で重要となる福祉問題」で回答した理由。

	回答数	構成比	
(1) 記述有り	94	35.3%	⇒ P17～21参照
無 無回答	172	64.7%	
	266	100.0%	回答計 309

問20. あなたはこれからの福祉を支えていくのは誰(だれ)または、何処(どこ)だと思いますか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 市役所	169	23.8%
(2) 社会福祉協議会	163	23.0%
(3) ボランティア	37	5.2%
(4) NPO、民間団体等	67	9.4%
(5) 地域住民	113	15.9%
(6) 地域社会	106	14.9%
(7) その他	8	1.1%
(8) わからない	41	5.8%
無 無回答	6	0.8%
計	710	100.0%

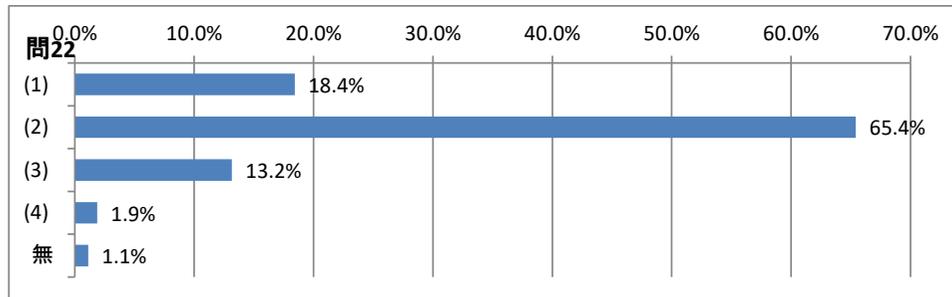


問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？

	回答数	構成比	
(1) 記述有り	93	35.0%	⇒ P22～25参照
無 無回答	173	65.0%	
	266	100.0%	回答計 266

問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？

	回答数	構成比
(1) 感じている	49	18.4%
(2) まあまあ感じている	174	65.4%
(3) あまり感じない	35	13.2%
(4) まったく感じない	5	1.9%
無 無回答	3	1.1%
計	266	100.0%



※ 「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の回答

	回答数	構成比	
(1) 記述有り	35	87.5%	⇒ P26～28参照
無 無回答	5	12.5%	
	40	100.0%	回答計 40

記述式回答

表の見方		
地 区	無	無回答
	修	修善寺地区
	土	土肥地区
	天	天城湯ヶ島地区
	中	中伊豆地区
性 別	無	無回答
	男	男性
	女	女性
	答	答えたくない
年 齢	無	無回答
	20	20代
	30	30代
	40	40代
	50	50代
	60	60代
	70	70代

P17～ 「問19. 今後、伊豆市で重要となる福祉問題で回答した理由」

P22～ 「問21. あなたは日常生活で、困っていることはありませんか？」

P26～ 「問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？
の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方」

P28～ その他の項目にいただいたご意見の掲載

問4.		14. その他
問7.		5. その他
問8.		5. その他
〃	※①	5. その他
〃	※②	6. その他
問9.		5. その他
問10.		15. その他
問13.		12. その他
問14.	※①	6. その他
〃	※②	5. その他
問16.		15. その他
問17.		9. その他
問18.		11. その他
問19.		16. その他
問20.		7. その他

地区	性別	年齢	問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思えますか？で回答した理由。
天	女	50	高齢者のみ世帯やひとり暮らしの高齢者が増え、保健、医療などでどんなサービスを受けることができるのか情報が届いていない。年をとるとよけいに情報収集がむずかしい。
中	男	30	公共交通（バス）等も不便になる一方、若者でも車がないと暮らしていくのが大変であるから、高齢者はなおのことだと思う。コンパクトシティも良いが、もっと県外などの良い事例も含めて取り組むべき。
修	女	40	家族に障害者があり、車の運転が出来なくなったらどうしよう…と真剣に考える機会があった為。
中	男	30	子供たちの通学やお年よりの”足”となるバスが使いづらい。バス停がある道が遠く、不安。子供のこと、家のこと、介護のこと、仕事のことを色々と近い未来に同時にやらないといけなくなってくる。
中	男	50	過疎化によって今後おろそかになりそうだから。
中	男	50	不要な通院・診察、不正不法外国人等の影響による国民皆保険制度維持への不安、制度維持の為に厳格厳密に制度運用していただきたい。
修	男	60	車の運転をしないと生活できない。交通手段がない。
中	男	60	障がいのある人への理解教育が義務教育の中で実践されていない。隔離教育を推し進めている。インクルーシブ教育を実践してほしいので。
修	女	40	少子高齢化が進んでいるので次世代の社会の担い手を育てつつ、高齢者も住みよい安心できるまちづくりが必要。それには子育て支援はもちろん、年齢問わず受診できる医療体制も必要。
修	女	40	子供・高齢者の居場所作りに力を入れて欲しい。また認知症の方その家族が安心でき相談できる場所。認知症の方が働ける職場、また、若年性認知症の人も支えられる地域。
修	男	20	順天堂等の大病院へのアクセス道である修善寺道路、伊豆中央道がまた有料期間が延び、心理的な病院への距離が延びてしまったため。
天	女	20	若者が減少しているので、高齢者のケアの問題は大きなことだと思うから。
修	女	20	子どもが児童発達支援センターに通いたいと思った時、定員のため入所できませんでした。市内には療育施設のようなものはなく、その1ヶ所しかなかったため、途方に暮れていた時期がありました。
修	男	70	車のない人の移動手段。免許返納した場合どうしたらいいか心配。
天	女	30	今まで困った時に助けてほしくても、その時はどうにもならず、次に困った人が何とかなるために動く。という感じだったので、全てにおいて、今困っている人が今助けてもらえるようになってほしい。
土	女	50	ひとり暮らしの人が増え、いろいろな面で暮らしにくくなっていると感じる伊豆市であるから。
修	男	40	子供の医療が少なく、伊豆の国及び伊東へ行っている。
中	女	70	高齢者が多くなる時代です。子供たちが元気に育ってくれば地域が明るくなって嬉しくなると思います。後は医療が充実してくれば安心できると思います。
修	女	60	ひとり暮らしの高齢者が増々増えていくため。
天	男	70	なんとなく。

地区	性別	年齢	問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思えますか？で回答した理由。
土	男	70	交通機関(公共)の整備、老人社会のため移動が不便となっている。通院買い物に不便。
土	女	40	特に高齢者の移動は土肥地区は必要と感じる。定期的に病院や買い物に行けるようにマイクロバスでも走らせてあげてほしい。
修	女	30	市営住宅に入居させていただきましたが、お風呂場がもともと風呂釜ナシであったり、エアコンを取り付ける為のコンセントやホースの穴がないなど、生活の上で困ることがある。
天	女	30	住む家(アパート)が全くない。
土	男	30	少子高齢化は逃れられないものですが、その進行を遅らせる、また未来への投資として子どもたちへの支援はもっとあっていいと思います。
修	女	50	市内に大きな病院が複数あるが、医師・看護師が不足している。高齢化社会は確実に当市にも来ており、老々介護とならない為にも、地域とのつながりが若いうちから必要。年金だけでは生活していけないと思う。
土	女	60	⑤人口減少があると思います。その中で福祉の担い手を確保する為には全てのボランティア活動を有償にしていく必要があると思います。(現状の事は理解していませんが)③認知症予防や健康の為に⑩福祉の問題は担い手の確保、その為にも福祉系の学校を作って人を集めては・・・。
土	女	20	子どもが少ない地域だからこそ力を入れてほしい。
修	男	40	増加していく高齢者を支える世代を育成する為。
土	女	20	高齢社会ゆえ。身近な事だから。
天	男	70	将来的に考えて若者に定住してもらい伊豆市を担ってもらいたい。
天	女	60	過疎化によるさまざまな問題(空き家)。
修	女	40	高齢で1人暮らし、老々介護等高齢者が多い(増えていく)ことを考えると地域ぐるみでサポートが必要だから。
修	女	50	少子高齢化問題、介護士不足等、担い手が必要だと思います。
中	女	70	車運転できなくなり、自治会に所属していないとワイナリーのバスに乗れないので移動が困ります。
修	女	30	子育てがもっとしやすい環境にならないと子どもが増えないから。
修	男	30	病院が少ない。定住者の減少に伴い、交通手段が少なくなっていく(バスの本数が少ない)。高齢者の1人暮らしによる孤独死、安否確認の重要性。
土	女	60	年を重ねても自立している高齢な地域づくりとこれからの子ども達の生きがい、夢、人生の目的がもてる、しくみがある地域にして行ってほしい。
中	男	70	高齢化になる。
中	女	30	自分が今子育てをしている環境にあるため。
天	無	30	全部福祉に直結だから。
修	男	50	自分が障害者だから。

地区	性別	年齢	問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思えますか？で回答した理由。
修	女	30	子育てはこれからはもっと支援してほしい！！ひとり暮らし、移動支援は交通の事から。
中	男	40	人口減少に加えて、高齢の親と暮らし、親の年金で生活している未婚の子ども（中年の）が相当数存在しているから。
土	女	20	今後高齢者が増加していくため。子どもが増えないと本当に限界集落になってしまう。子育ての充実、医療の充実を図り、子育てのしやすい地域になってほしい！！
中	女	50	周りにいるから。今後増えるだろうから。
修	女	60	今現在どのような問題が起き、伊豆の社会問題になっているかが勉強不足で分からない。地域の活動に参加していると、高齢化を感じ大丈夫なのかとを感じる時がある。
土	女	50	土肥地区は高齢者が多く子どもが少ないので、それをなくすには観光だけではなく何かしらの工場などをもってきて人が増えれば昔の土肥地区がもどってくるような気がするからです。
土	女	50	仕事の種類や数が少ないので、子ども達（子育て世代）が帰って来られないので、独居も増えるし老後の貧困の心配も増えるので、若い世代が伊豆市に帰って来ても仕事も選べ、子育ても充実させて生活できるような地域を作らなければ先はないと思う。
修	女	30	小児科受診が1か所しかない（中島病院）。
修	女	70	私は現在何も問題ありませんが、将来の事と思うと・・・。
修	男	50	少子高齢化が進み、交通の便も悪く不安しかない。
修	女	50	高齢化が進み、ひとり暮らしの老人が増えているため。
修	無	60	移動手段（自動車）がないと、買い物、通院等とても不便な場所が多い。高齢になるほどたいへんになる。
天	女	70	ひとり暮らし72歳、病気になったらどうしよう。
土	男	70	伊豆市におけるますますの高齢化への対応として。
中	女	70	2年後に免許を返すため。
中	女	70	高齢化が進んで、生活手段がだんだんなくなり、他人を頼るというより自分でできる事は自分でと思うと乗り合いタクシーとかがあれば助かると思いますが・・・。
土	男	50	移動手段が少ないので。
修	男	60	高齢化が進んで税金の確保が心配。
土	女	70	運転できなければ病院にも買い物にも行けなくなる。
土	女	20	高齢者の支援は政府がかなり手厚く行っているので、あまりフォローが入っていない子育て支援をしてほしい。
天	男	40	年寄りの引きこもりが増えていると思います。
修	男	50	大沢地区では老人の足が無く買い物・通院に困っています。
中	男	70	過疎化が進み高齢者の交通手段が心配になる。

地区	性別	年齢	問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思えますか？で回答した理由。
天	女	60	医療の充実・交通手段の少なさ。
修	男	70	車での移動が難しくなる、免許の問題。
中	女	50	年を取っても安心してひとりでも暮らせる（出来るだけ長く）仕組みづくり（医療・心のケア含む）（弱者が悪い人につけこまれないような）。
土	女	60	土肥地区は医療施設が少ない。地域的に一人暮らしが多い。
土	女	60	病院が少ない事やバスの本数が少なくタクシーの利用もままならない現状がある。一人世帯（高齢化）が増えていく状況（子供が少ない）から生活支援を必要とすることが多くなる。
修	女	30	子どもの病院が少なすぎて困っている。耳鼻科がほしいので先生をこちらに連れてきてほしい。
修	答	50	少子化が進み子育てしやすい環境を維持するのが難しくなるのでは。また離婚率が高い近年単身者が増加しているように感じます。
天	女	30	ひとり暮らしの家庭が増えていると感じます。ひとり暮らしで高齢の方に移動支援は必要だと思います。中島病院さんの夜間診療がなくなってしまったので子育てしていくうえで不安です。
土	男	40	親に頼って生活している者が多く感じる。
土	女	50	高齢者が多い。
修	女	70	自分も含めて近所に一人暮らしの人が5～6人いますので高齢者の福祉に力を入れてほしいです。
天	女	40	コロナが明けて外に出ると人々もみんな同じ状況でトラブルも増えてきている気がする。それが原因で出れなくなったりそもそも出たくないと思っている人も多いと思う。
中	女	50	バスの本数が減りひとり暮らしの人やお年寄りの人たちが病院や買い物などに困っているのをよく聞くから。
土	女	20	市の職員は何もしてくれません。できない言い訳を考えるのは優れています。
天	女	50	移動が出来なくなると高齢者の活動が制限されるから。
中	女	60	伊豆市の高齢化率が高く現在車を運転できている人もできなくなってきたとき、路線バスの本数が減ったりなくなったりしている。現状で生活するのに困ることが目に見えているから。
天	女	60	急激な高齢化。
中	男	50	ボランティア活動等で各地域の荒れた田畑や道等の草刈りが出来ると良いと思う。子供が自転車で走っていてガードレールよりははみだしたススキ等の草を避けて走る時、車とぶつかりそうになることがあるのを多々見るがあるので。
中	女	60	高齢者が安心して暮らせる地域であってほしいから。
天	男	70	ひとり暮らしだから。
中	男	60	この先自力で生活する事が無理だから。
中	男	30	どれも重要ですが支える家族の負担が大きだと思うので。

地区	性別	年齢	問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思えますか？で回答した理由。
中	男	50	自分も含めてひとり暮らしが多くなると思うのでどうしたら良いか考えています。
中	女	70	高齢者のひとり暮らしが多くなる。
中	女	30	高齢者、中学校統合で移動手段の確保が必要だと思います。将来を担う子供たちや子育て世代が求めている支援（育児サポート）が気軽に利用できる、少ない世代だからこそ集う場所があるといい。
中	男	60	なんとなく予見できるから。
修	男	60	高齢者が高齢者を介護する場をよく見かけますし、高齢者の一人暮らしも見かけます。
土	男	70	近所の足の不自由な人がいるため。
中	男	60	障害者の介護がどれだけ大変か知っているから。

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
天	女	50	まだ、自分で生活できているので困っていませんが、先は心配です。
修	女	50	なし。
修	男	70	年金収入のみです。
中	男	30	ボランティアでもかまわないので、茶業の経験をしたい。その斡旋をしてほしい。（ただ、私の場合通院中で健康な人ではない…）。
修	女	40	コロナ後、地域の人々と交流することも少なくなり、近所付き合いも減ってきた。
中	男	50	特に無い、自然豊かだから。
中	女	30	なし。
天	女	70	今現在はありませんが、数年後車にのらなくなったら通院や買い物がたちまち不便になる。
修	男	60	親の介護、見守り。国民年金だけでは生活できない。
中	男	60	自治会未加入の人へどう対処していくのか？自治会の会費の高さに困っている。その収支報告もいい加減であるので未加入。
修	女	40	区の役員のあり方。
修	女	40	駅まで行くのに大変。ケガをして車を運転できない時に本当に不便と感じた。
天	女	20	特にありません。
修	女	20	友人ができない。
修	男	70	なし。
中	女	60	今のところまだ元気で車も運転出来ているので大丈夫です。
天	女	30	特になし。
天	女	30	あります。
土	女	50	今は困っていませんが、子供達が他県で暮らし、いずれどちらかが一人暮らしになる事に不安を感じる。
天	女	70	たくさんあります。
天	女	70	交通手段がない（バスが数本しか）買い物、病院など不便です。
中	女	70	今は大丈夫ですが、足が弱ってきているので動けなくなったら困ります。そういう時はどうすればいいのでしょうか？相談したい時、どこへ相談したら良いのでしょうか？
修	女	60	今のところ、ない。
中	男	70	特になし。
修	女	70	今はふたりで助け合って暮らせていますが、この先、健康を考えると不安。
天	男	70	特になし。

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
土	女	60	ありません。
土	男	70	商店が閉まって、又、日用品が買いにくく、物価が高く、年金生活が大変となります。
土	女	40	今のところはない。
修	女	30	家の中にムカデが出て来る為子供が刺されるのではないかと日々不安です。
天	女	30	物価高騰。
土	男	30	就職活動中ですが、自分が求める求人情報に出会うのが難しいです。家族で精神疾患を抱える者がいるので、そのサポートや支援を思うようにできないのが苦しいです。
修	女	50	なし。
土	女	60	バス料金が高い。自分一人での移動手段が無いので小型のバスとかにして料金の見直しができないでしょうか。
土	女	20	子どもが遊べる公園が少ない事。
修	男	40	区費が高い。
土	女	20	コロナの支援金が入った際、市営団地住みなのですが収入上限を上回って退去申請が来たらしいのですが、一時金なので日頃から上回ってる訳ではないのに退去はきびしいです。
天	男	70	自宅から電車、バス等移動手段が遠い為（現在自家用車）今後心配です。
修	女	40	小児科が少ない（又は時間や場所の問題）ので近隣市町まで行かなければならず、急な対応が困難。
中	女	30	車の運転ができないこと。
修	女	50	小児科がなくなること（伊豆市内）。
修	女	70	持病があるので・・・・。日々戦っています。
修	男	50	今現在は特にありません。
中	女	70	ゴミ出し区にONできない。ワイナリーのバス乗れない。
修	女	40	所得の割に健康保険税が高すぎる（静岡市の2倍以上）。
修	男	30	車が使えるので特に困っていない。
中	女	30	特になし。だが大家族向けの賃貸物件は少ないと思う。
天	無	30	小児科、耳鼻科がない。または少ない。
修	男	50	トイレ。
土	男	30	若い人が少ない。
修	女	30	貧困。
中	女	60	税金に苦しんで生活が見えない。

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
修	男	60	田、畑、山林、管理等。年と共に体力がついていかない。
土	女	60	ない。強いて言えば、退職を願い出ても人手不足を理由に引き留められること。体力的にきつい。
土	女	20	医療機関が充実してほしい！！
修	女	70	高齢者が高齢者を介護しており、デイサービスを前は使っていたのに規則が変わり、家で介護をしているので、提出物など郵送することができなく、市役所に届けなければならない時、一時預かってあげることができない。
修	女	60	特になし（現在は活動できるからであるから）。
土	女	50	困っているというより今は老人の方がシニアカー、自転車などに乗っているの、道路歩道の幅を広げてフラットにすれば事故がなくなると思っています。少しでも住民が安心して住めるようにしてほしい。
土	女	50	体調が心配な時、お金が無くて病院に行けず我慢すること。てきとうなうわさ話が、さも真実であるかのように広まっていく無責任な社会性。
天	女	70	家の周りの草刈り。ガソリン代が高い。
土	女	30	家賃が高い。
天	男	30	自分の将来が心配。
修	女	40	高齢者ドライバーの運転が怖いです。
土	男	50	生活。
中	男	40	野焼きの煙、高齢者の下手な運転。
修	男	60	大野富士見平地区にポストがないこと。
天	女	70	近くに八百屋さん、魚屋さんがないこと。
天	男	40	夏の渋滞。
修	男	50	同居している親が高齢の為自分が会社に行っているときに目が届かないことが困っています。
天	女	60	不要な土地の処分法。
土	男	60	村八分にあっている。
土	女	60	今はないが今後は、わからない。
修	女	30	耳鼻科・小児科がない、かなり困っている。病院の態度も悪い。
修	答	50	特になし日々を過ごせています。
天	女	30	休日雨の日や暑い時間帯体力のありあまる子供たちの遊び場所がない事。平日近くに友だち（子供同士）と安全に遊べる場所がない事。
天	男	20	市県民税が高い、伊豆中央道が高い。
天	女	60	地域の高齢化が進み生活の上で負担が増えている。

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
修	女	50	不用品の処理。
修	男	50	共働きなので子供の預かりなど。
修	男	60	お金がない、いい仕事につけない。
土	女	20	子どもが病気の時保育は休まなくてはいけない。病院も見てくれない仕事を休むがお金の支援は何もありません。
中	女	30	私は困っていることはありません。高齢者・車いすの方・障害をお持ちの方が本当に暮らしやすい世の中になってほしい。引きこもりのひとが社会復帰できるようサポートしてほしい。
中	男	50	県道以外の道幅が狭く子供が歩いていると高齢者の車が子供たちをどかしながら運転しているので少しでも歩道があると安全。
天	男	40	公共交通機関の料金が高すぎて利用しにくい。
天	男	70	今はない。
中	男	60	先が見えないこと。
中	男	50	今のところ健康なので大丈夫です。
土	女	40	日常というか要所要所で困ることとして修善寺の役場に行かなければいけないことが多く旧土肥町の時には土肥支所でできたのにとってしまう。子供の参加することや高齢者の書類などとても面倒です。
土	男	60	動くので特に困ったことはない。
修	女	60	隣の住人。
中	女	30	不安として感じるのは、近所に同じくらいの年代がいない為どんどん人が減ってしまうのはさみしい。生涯伊豆市に住むことが魅力であり安心して住んでいれるか不安になることがある。
中	男	60	体がだんだん不自由になっていくこと。

地区	性別	年齢	問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の主な理由。
中	男	30	中伊豆、修善寺、湯ヶ島、土肥各支所（本庁）を起点・終点とした地区別マイクロバスなどがあると良いと思う。さらに、東海バスとの接続が便利であればなおのこと良いと思う。高齢者はバス代をぜひ無料にして頂きたいです。
修	男	60	生活にうるおいを与える文化的な事（コンサート等）が少なすぎる。リフレッシュする機会が少ない。
中	男	60	自然がたくさんあることはプラスであるが、人間味がなくここへ来て（移住）よかったとは思わない。
修	女	40	自然があるのは良いが、買い物・移動が大変。
修	女	20	知り合いができないため、家族だけでも不自由はないですがこの先大丈夫か心配です。
中	答	40	買い物・近所の方々の性格や年寄りが多くウワサが多くウワサ好きだから。
天	女	30	必要な時だけ。
中	答	60	良い所もたくさんあるが、改善してほしい所もたくさんある。「福祉」というと高齢者ばかり目が向いているようにも感じる。もう少し、子育て世代が暮らしやすい地域であってほしい。
天	女	70	これから先を考えると不安になる事の方が多い。交通手段（車）。今は運転できるがいつできなくなるかわからない。そうなった時どうしようか…。等々。これはほんの一例だが、いろいろ考えるとこの先十年より一年を考えてしまう。
土	男	70	何事も不便差が大きい。支所の機能の悪さ。何でも本所になる事。
土	女	40	今は運転ができるのでそこまではないが、運転が出来なくなったらと思うと幸福度は下がると思う。
土	女	60	まだ住めば都にはなっていない為。健康に不安があるとやはり近くに病院がほしいと思います。
修	男	40	趣味、娯楽を活かせる場所のバリエーションに乏しい。
修	女	60	日常がつまらない！！楽しみがない！
修	女	40	税金、ゴミ袋代など全てが高く、恩恵が少ない。
天	無	30	不便。
土	男	30	未来が見えない。
修	女	30	引っ越してきたが、生きがいがない。
中	女	60	不便さの中に自然の恵みは感じるが、「幸せ」と感じるほどではない。
土	男	70	近くに大きな病院がない。スーパー等の独占状態で価格が高く感じる。
土	男	70	土肥町全体に活気がない。魅力が無い。無気力な人が多い。老人が多いから仕方がないが、若者がもっと頑張してほしい。
土	女	50	通院も買い物も不便だから。交通の便が悪い。仕事も少ないので子供が帰って来られない。税金、保険料も高い。町に活気がない。
修	女	20	早く地元に戻りたいから。
天	男	50	生活の大半を三島、沼津で過ごし、夜寝に帰るだけだから。

地区	性別	年齢	問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の主な理由。
土	男	50	生活が苦しいので。
土	女	70	買い物、交通。
土	女	20	同世代がおらず高齢者からは働き手として見られていないから。子どもがいない結婚しないという価値観をわかってもらえないと思う。
天	女	60	答えたくありません。
修	男	60	近所の老人の非常識が許せない。
土	男	60	名も葉もない悪口や噂話が多すぎる。人が信じられない。
天	男	20	狩野グラウンドを有料にしないでほしい。
天	女	70	自然は豊かで住みやすいのですが地域の魅力にあまりない人として生きる活力があるような場所があるとよい。福祉の力でこの老人地域が豊かに穏やかに暮らせるようになるとよいのですが。
天	女	60	不幸ではない。
修	男	60	歳の為いい仕事につけないし周りは口ばかりで他人事になりがち。
中	男	60	何が幸せかわからない。
中	男	60	地域の人との関わりが全くないから。

地区	性別	年齢	問4. あなたの職業は何ですか。
修	男	70	非常勤講師
中	男	30	就労継続支援B型事業所従事
中	答	60	自営業
修	女	30	個人事業主
天	男	70	トレーダー
土	女	20	自営業
修	女	50	自営サービス業
修	男	60	寺住職だから

地区	性別	年齢	問7. あなたの家族構成はどれにあたりますか。
修	男	70	母親と2人
修	女	60	姉弟
修	女	70	姉妹
修	女	40	パートナー
中	男	50	1世代家族
土	女	50	配偶者の母
修	男	50	配偶者と子供3人
天	女	60	実家の母と同居、母→1カ月に23日ケアセンターにショートステイ
土	女	20	弟

地区	性別	年齢	問8. の問いに※①「1. よくしている」「2. ある程度している」と答えた方の主な理由。
修	男	20	縁あって仲良くさせていただいている。
天	無	30	近所だから。
中	女	50	付き合うことが楽しいから。
修	男	50	公務員宿舎だから。
修	男	60	楽しく付き合わせていただいています。

地区	性別	年齢	問 8. の問いに※②「3. あまりしていない」「4. 全くしていない」と答えた方の主な理由。
修	女	40	雰囲気合わない、口が悪い。
天	女	20	私以外の家族がしてくれている。
修	男	70	病気療養中。
中	答	40	近所の人もそうだから。
修	男	20	普段は、学生寮で生活しているから。
土	女	60	面倒というより人づきあいが苦手だから。
修	男	40	仕事と子育てで忙しい。世代の近い人が少ない。合いそうな人がいない。ただし特別不満もない。
天	男	70	別荘地の為自治会等がない。
中	女	70	管理会社と問題あり、6年前区を除名になりました。
土	女	60	近所に同世代がいません。
天	女	30	仕事の都合だったり、親世代がいるので。
中	女	40	家族がしているため。
修	女	20	普通に生活してても他者（近所の人）と会わない。
土	男	50	仕事もあり義母にまかせっきり。
土	女	20	両親がしているから。
修	女	70	年齢的に外に出る機会が無い。
修	女	30	アパート暮らしだから。
修	女	50	アパート暮らしだから。

地区	性別	年齢	問 9. あなたはご近所づきあいにはどの程度満足していますか？
中	男	60	付き合いがないのでわからない。
天	女	20	特に何も思わない。
中	答	40	どちらでもない。
天	女	60	近所は私の休日は出かけていて留守。
修	女	70	最近コロナ禍で・・・！！
修	女	70	普通。
土	女	60	近所に人がいませんので気にしていない。

地区	性別	年齢	問 9. あなたはご近所づきあいにはどの程度満足していますか？
土	男	30	考えたことない。
中	女	60	別荘地内なので、必要性を感じない。
中	女	20	していない。
修	女	70	考えたことがない。
修	女	30	ご近所付き合いはしていない。
中	男	60	付き合いがないので不明。
中	男	60	関係ない。

地区	性別	年齢	問 10. あなたが今最も関心を寄せているのはどのような事がらですか？
中	男	30	茶業で働くかボランティアをしてみたい。
中	答	40	特になし。
土	女	60	この土地で生活するということ。
修	男	50	両親のことで。
中	女	70	区に除名問題解決してほしい。

地区	性別	年齢	問 11. あなたは地域の行事や町内・自治会活動、PTAなどの地域活動によく参加されるほうですか？
修	女	70	小さい子供がいないから。

地区	性別	年齢	問 13. あなたは地域福祉について、いろいろな情報や知識をどのように得ていますか？
修	女	40	園や学校からのおたより。
中	答	40	職場。
土	女	60	情報を集めるまでいっていない。
修	男	40	現組長です。
修	女	40	得てない。
土	女	60	以前活動経験あり。
天	女	30	ほとんど知らない。

地区	性別	年齢	問 1 3. あなたは地域福祉について、いろいろな情報や知識をどのように得ていますか？
修	女	20	気にしてないから情報はない。
中	男	40	大して興味がない。
修	男	60	スポーツ推進員なので役所の担当から。
中	男	60	知らない。

地区	性別	年齢	問 1 4. の問いに※①「1. 関心をもっている」「2. まあまあ関心を持っている」と答えた方の主な理由。
土	女	60	以前福祉関係の仕事をしていたから。
中	女	30	家族（親）が福祉関係の仕事をしているから。
修	女	40	住んでいるから。
土	女	20	家族が介護の仕事に就いているから。

地区	性別	年齢	問 1 4. の問いに※③「3. あまり関心はもっていない」「4. まったく関心はもっていない」と答えた方の主な理由。
中	男	60	地域のこと 福祉のこと 両方？
中	答	40	情報がないから。
土	女	20	仕事で忙しいから。
土	女	60	以前の活動を共にしたが成果が明確ではなかった。
中	女	30	普段仕事では福祉関連のことをしているため、正直仕事以外の時は関心をもとうと思っていない。
土	男	70	自身の身体が第1。
土	男	60	機関の存在をこれまで知らなかったから。

地区	性別	年齢	問 1 6. 毎日の暮らしの中で相談や助けが必要なときに、誰に手助けを頼みたいと思いますか？
中	女	70	嫁に行った子供に相談したいが遠くに住んで居るのですぐに来てくれるかどうか分からないので心配です。
天	無	30	相談でき、解決できるところ。
中	男	40	助ける側の人間です。
天	女	30	気軽に相談や手助けできる場所を教えてほしい。
中	男	70	相談内容に応じて適当な場所で。

地区	性別	年齢	問17. あなたが病気や事故、高齢などで日常生活が不自由になったとき、地域でなにをしてほしいですか？
中	男	60	施設の紹介。
修	男	40	自分の状況による。
土	男	70	どこで何をしてくれるかが意味不明。明確に。
土	女	60	介護保険で使えるサービス以外の事。
修	男	40	自立支援。
修	女	70	今現在分からない。
天	無	30	1～8全部。
中	女	50	その時に必要な手助け。
中	女	40	わかりません。
土	女	50	日常生活全て。
天	女	70	不自由になったら施設に入るのを希望。
天	女	60	ペット猫の世話。
修	女	50	家事全般。
修	男	50	不自由になれば施設に入るしかないと思っている。

地区	性別	年齢	問18. あなたが地域で高齢者や障害者、子育てなどで困っている世帯があったらその世帯に対して出来ることは何ですか？
修	男	70	自分が高齢者です。
修	女	40	居場所作り。
天	女	20	出来ることがあれば。
修	男	40	その人の状況による。
中	女	70	現時点で自分自身が後期高齢者です。急に具合が悪くなることもしばしばあります。お手伝いしたいのはヤマヤマですが、約束しても出来るかどうか不安があります。
土	女	60	できると思っている体調によってはできなくなる心配があるので選ぶのは難しい。
修	男	40	自立支援。
土	女	20	連絡係。
天	女	60	相手によってできること。

地区	性別	年齢	問 1 8 . あなたが地域で高齢者や障害者、子育てなどで困っている世帯があったらその世帯に対して出来ることは何ですか？
天	男	60	自分のことでやっど。
修	男	30	悩み相談。
中	女	50	その時に必要な手助け。
土	女	50	自分の生活で精一杯なので、やりたくてもできない。
修	女	20	自分にできる事があればできる範囲でやってあげたい（仕事なら）
中	男	40	あいさつ。
修	男	50	転勤が多いため地域に溶け込んでいない為出来ることはないと思う。

地区	性別	年齢	問 2 0 . あなたはこれからの福祉を支えていくのは誰（だれ）または、何処（どこ）だと思いますか？
中	男	30	学校・学生
天	女	30	子ども
修	男	40	県、国、35歳以下の世代
中	女	50	有志
中	男	40	自分自身
天	男	40	学生
修	女	30	地域活性化をさせるチームを作ってアイデアを出した方が早い。
中	男	60	国家